



多拠点接続用オーディオミキサー

PJP-MC24

希望小売価格<税抜>:530,000円
JANコード:49 60693 23387 0

多地点の音声会議を手軽にする、プロジェクトフォン音声会議専用多拠点接続SIPサーバー

最大24拠点同時接続

PJP-MC24はIP電話会議システム「PJP-100H」「PJP-50R」(以下、「PJP」)の24拠点の同時接続・通話を可能にする音声会議用多地点接続装置(MCU)です。さらに「PJP-MC24」は最大4台まで連結接続することが可能であり、4台連結時には最大96拠点接続の音声会議を行えます。

最大500台のPJPを管理するSIPサーバー機能

PJP-MC24はSIPサーバー機能を搭載しており、最大500台の「PJP」にSIP内線番号を割り当て、管理することが可能です。PJP-MC24でSIP内線番号を管理しているため、DHCP環境下でも「PJP」に割り振られた個々のSIP内線番号で運用できます。

Webブラウザから簡単に端末や会議開催を管理

Webブラウザからの会議開催予約・招集機能により受発呼の手間を省き、「予約・開催・終了」を一括管理できます。また端末管理、通信管理、会議管理をすべてWebブラウザから行うことができます。会議の履歴や異常時ログもWebブラウザから管理・閲覧可能です。

会議開催方法

PCから会議を招集

多地点会議もWebブラウザからの会議招集機能を使うことにより、簡単に開催することができます。Webブラウザから会議予約をすれば、会議開催時間にPJP-MC24が自動的に「PJP」の受発呼を行うので、拠点の会議参加者は受発呼の操作の必要なしに会議に参加できます。



Webブラウザイメージ



アドホック会議

主催者が会議開始時に設定した「会議室番号」に、参加端末がダイヤルすることにより、2~10拠点の会議を開催することができます。PC無しですぐに会議を始めたい場合に非常に便利です。



PJP同士で直接受発呼

「PJP」に登録されたSIP内線番号をダイヤルすることにより、直接受発呼することも出来ます。直接受発呼する場合は2~4拠点までの会議が可能です。日常の拠点間通話に便利です。



会議の接続形態

24拠点会議

- ・PJP-MC24の音声ミキシング機能を利用して最大24拠点の会議を行えます。24拠点会議の同時開催会議数は1会議になります。
- ・PJP-MC24を複数組み合わせることにより48拠点会議(2台連結)、72拠点会議(3台連結)、96拠点会議(4台連結)を行うことも可能になります。

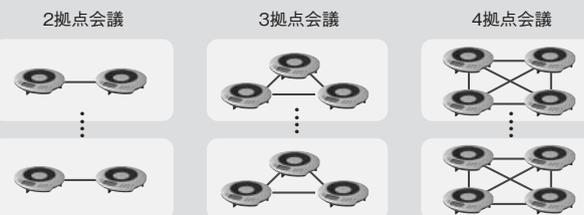


10拠点会議



・PJPの通信機能を利用して、2～10拠点の会議を行えます。同時開催会議数は30会議です。

PJP同士の直接通話



・PJP同士で直接受発呼して通話します。PJP-MC24はSIPの呼の管理のみを行います。

*PJP-MC24の管理可能通話数は200通話(呼)のため、PJPの接続可能台数は200通話の範囲内となります。
*同時開催会議数は合計31会議(24拠点会議×1、10拠点会議×30)になります。

仕様

多拠点接続用オーディオミキサー PJP-MC24			
希望小売価格(税抜)	530,000円	電波障害規格	VCCI クラスA
JANコード	49 60693 23387 0	外形寸法	220(W)×42.6(H)×220(D)mm(ケーブル、端子類含まず)
接続機器	ヤマハIP電話会議システム PJP-100H、PJP-50R	質量	1200g
接続拠点数	最大24拠点(4台連結接続時 最大96拠点)	付属品	LANケーブル(1本)、取扱説明書、保証書、CD-ROM
連結台数	最大4台	IPプロトコル	IPv4
会議機能	会議招集、会議予約	制御プロトコル	SIP(RFC3261準拠)
同時開催会議数	合計31部屋(24拠点会議室→1部屋、10拠点会議室→30部屋)	最大拠点登録数	500
LANポート	1ポート(10BASE-T/100BASE-TX、ストレート/クロス自動判別機能)	最大同時接続数	200
オーディオポート	ステレオアナログ入出力 各2系統(コネクタ:ミニジャック)	音声Codec	G.711(拡張独自方式、fs=16kHz)、G.711(μ-law)
状態表示用LED	前面6(POWER/ALARM/STATUS/CONFERENCE/LINK/SPEED)	プロキシ機能	ステートフル、Record-Route
動作環境条件	周囲温度 0～40℃、周囲湿度 15～80%(結露しないこと)	認証機能	ダイジェスト認証
保管環境条件	周囲温度 -20～50℃、周囲湿度 10～90%(結露しないこと)	管理機能	拠点情報、通話状況、通話履歴、障害履歴、会議履歴、障害メール通知、SNMP
電源	AC100V(50/60Hz)	設定手段	TFTPによるダウンロード/アップロード可、設定・管理ページ(GUI)、CSV形式ファイルによる拠点の一括登録
最大消費電流	0.12A		

安全に関するご注意 ●本製品の設置、ご使用に関しましては取扱説明書などに記載されている注意事項や禁止事項をよくお読みの上、必ずお守りください。

●本製品の日本国外での使用については一切のサポート、保証をいたしません。●このカタログの記載内容は2014年3月現在のものです。●仕様は予告なく変更する場合がありますので、予めご了承ください。●価格には本体設置費用は含まれておりません。

音声コミュニケーション機器お客様相談センター

■お電話によるお問い合わせ先 ☎03-5651-1838 ■FAXによるお問い合わせ先 ☎053-460-3489

☎相談受付時間 9:00～12:00 13:00～17:00(土・日・祝日、弊社定休日、年末年始は休業とさせていただきます。)

◎最新情報はこちら

<http://jp.yamaha.com/products/communication/>



このパンフレットは無塩素漂白(ECF)パルプを使用しています。



このパンフレットは再生紙と植物油インクを使用しています。



感動を・ともに・創る

製造元
ヤマハ株式会社

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町10-1
2014年3月作成

お問い合わせ先

カタログコード MPJPMC005